

第5回「個別最適な学び探究セミナー」を開催します！

教育関係者・保護者を対象として、発達障害や発達障害の二次障害として不登校になるケースへの対応や学校と保護者等、さらに関係者同士の連携の在り方等について、信州大学医学部の本田秀夫教授に御講演いただきます。

1 日時

令和6年1月29日（月） 14:20～16:30

2 実施方法

オンライン ※講演は録画配信

3 対象

教育関係者・保護者のうち、参加を希望する者

4 内容

14:20～14:22 諸連絡
14:22～16:02 講演
16:02～16:25 感想交流
16:25～16:30 閉会行事
概要は別添のとおりです。



ほんだ ひでお
講師：本田 秀夫 教授
信州大学医学部

◆講師プロフィール◆

長年にわたり、発達障害の臨床と研究に従事され、発達障害に関する学術論文や著書を多数発表されている。病院内では、他部門と緊密に連携しながら、こころの健康に問題を抱えた子供と家族の支援を的確かつタイムリーに行うことを心がけ取り組まれている。

令和5年度

個別最適な学び探究セミナー（第5回）

発達障害や 不登校の子供との関わり方

講師：本田 秀夫氏
（信州大学医学部教授）

R6 / 1 / 29 (月)

14:20~16:30

方法：WEB会議システム「Zoom」

参加対象者：教育関係者・保護者



本田 秀夫 信州大学医学部教授。精神科医。医学博士。

横浜市総合リハビリテーションセンターで約20年にわたり発達障害の臨床と研究に従事され、発達障害に関する学術論文を多数発表。2014年より信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部長、2018年より現職。病院内では、他部門と緊密に連携しながら、こころの健康に問題を抱えた子どもと家族の支援を的確かつタイムリーに行うことを心がけ取り組まれている。著書に「マンガでわかる 発達障害の子どもたち 自閉スペクトラムの不可解な行動には理由がある」2023年（SBクリエイティブ）「学校の中の発達障害「多数派」「標準」「友達」に合わせられない子どもたち」2022年（SB新書）などがある。

※セミナー内の本田氏による講演は録画です。事前に質問を右の二次元コードにて受け付けます。時間の都合上すべての質問に回答いただけない場合があります。

申込：下記アドレスまたは二次元コードから申し込んでください。



令和6年1月23日（火）×切

※ミーティングIDは申し込み完了メールに記載されています。

https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=15554



質問フォーム

申込フォーム

◇お問合せ◇

広島県教育委員会 個別最適な学び担当（担当 升谷 大前）

☎082-513-5028 ✉kyokobetsu@pref.hiroshima.lg.jp